

編集 後記

編集顧問 町田 豊平
編集委員 郡 健二郎

小川 秋實 秋元 成太 村井 勝
藤岡 知昭 大家 基嗣

今月号の特集は、「泌尿器科の癌薬物療法」です。進行性腎細胞癌、膀胱癌、前立腺癌、精巣腫瘍および緩和医療において、それぞれ、分子標的薬とサイトカイン療法の役割分担、標準療法としての BCG および MVAC、ホルモン療法非依存性癌の化学療法、poor risk 症例における標準治療および鎮痛剤と睡眠剤の使い分けの臨床的な疑問に答える形式で、経験豊富な各 2 施設からの先生に執筆をお願いしました。いずれの論文も、臨床的な観点より問題が提起・整理され、重要な治験・示唆を与えてくれる内容で、日常診療に直結する力作であると思われます。その他、興味深い症例報告が 1 編です。

先日、鹿児島市で開催された「第 18 回 泌尿器科分子・細胞研究会（会長：中川昌之教授）」に参加しました。研究会は、日本泌尿器科学会の基礎研究領域を網羅しているといえる活発で質の高いもので、大盛況であったことはいまでもありません。

小生は、宿泊先から学術大会場の鹿児島大学構内への連絡バスに乗り遅れたことを口実に、敬愛する西郷隆盛先生を偲び、城山から南洲墓地・西郷南洲顕彰館を訪ねるという至福の時間を過ごすことができました。大学生のとき、初めて鹿児島を旅行した際、城山の西郷さんの洞窟は草深い谷間にあり、官軍総攻撃の

朝、「山を下りて最前線に向かう西郷さんの心境」を想像しながら終焉地まで狭小の山道を散策したと記憶しています。

現在の洞窟の周囲の状態は大きく変貌していました。洞窟の周囲には土産物屋が並び、かの遊歩道は廃道になっていました。「終焉の地」で小生の歴史認識の間違いに気がつきました。官軍の射撃により負傷した西郷さんの切腹の際、介錯役を務めたのは、桐野利秋・中村半次郎とそれまで思い込んでいたのですが、実は別府晋介であることを知り、自分の浅学が恥ずかしくなりました。

さらに、西郷さんのお墓・南洲墓地を参拝後、西郷南洲顕彰館を見学しました。ここで、西南戦争における西郷軍敗北の一因は、雨天時、使用したライフル銃に不発が多発したためであったことを知りました。小生は、戊辰戦争での官軍の大勝利は、最新式のライフル銃の装備を導入したためと理解していましたが、薩摩軍・西郷軍の銃器に問題があったとは驚きでした。火縄銃時代ならさておき、明治、金属性の装弾時代になっても、天候に左右される戦争は信じがたい新知識でした。まさに、「天敬人愛」楽しい有意義な時間が流れました。

(藤岡知昭)

臨床泌尿器科 (第 63 巻 第 5 号) (通巻 751 号)
2009 年 4 月 20 日発行 (毎月 1 回 20 日発行)

定価 2,835 円 (本体 2,700 円+税 5%)

2009 年 年々ぎめ予約購読料 41,360 円
MedicalFinder パーソナルオプション付 53,800 円
増刊号を含む 13 冊, 税込, 送料小社負担

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5709
(担当: 登・中田)
販売部直通 (03) 3817-5659・5660
ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp
振替口座 東京 00170-9-96693 番
印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005
広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan.
・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
・ 医学書院ホームページ (インターネット) は Web <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
・ 「臨床泌尿器科」のページは <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinpi/> です。
・ JCLIS < 日本著作出版権管理システム委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に日本著作出版権管理システム (03-3817-5670) の許諾を得てください。